
麻酔科

<指導医> ※指導医講習会未修

吉田 千寿【指導責任者】、齋藤 千恵*、上園 晶一(非常勤)

<期間> 必須 4 週 (1 ブロック)

<指導体制>

指導医の指導のもと、手術患者の診療にあたる。

<一般目標(GIO : General Instructive Objectives)>

初期臨床研修医師は、信頼される医療を行うために、麻酔科診療の基礎を理解し、麻酔科領域の基礎的臨床能力を身につける。

<到達・経験目標(SBOs : Specific Behavioral Objectives)>

- ① 適切な術前評価を行うことができる
- ② 指導医のもと、適切なエアウェイマネジメントができる。
- ③ 指導医のもと、術中麻酔管理ができる。(循環・呼吸管理)
- ④ 術中のモニタリングができる
- ⑤ 鎮痛薬、鎮静薬の使用方法がわかる
- ⑥ 指導医のもと脊髄くも膜下麻酔ができる
- ⑦ 術後管理(術後回診、疼痛コントロール)ができる

<方略(LS : Learning Strategies)>

- ① 指導医のもとで手術中の患者管理に参加する。
- ② 指導医の指導のもとに基本的手技(気管挿管、静脈路の確保など)を習得する。
- ③ 指導医の指導のもとに正しい術前回診、術後回診、麻酔記録の記載法を習得する。
- ④ 指導医の指導のもとに主に吸入麻酔薬による全身麻酔を行ない、基本的な麻酔管理を身につける。
- ⑤ 指導医の指導のもとに代表的な術中循環動態、呼吸状態の変化を理解しその対処法を習得する。
- ⑥ on call により救急麻酔を経験する。
- ⑦ 用手人工換気により全身麻酔中の呼吸管理を行ない、用手人工換気の技術を身につける。
- ⑧ 合併症のない患者の低侵襲手術の一般的な麻酔について理解し、指導医の指導のもとに行なう。

<週間スケジュール>

	月	火	水	木	金	土
8:40～	術前カンファレンス	術前カンファレンス	術前カンファレンス	術前カンファレンス	術前カンファレンス	
午前	手術室	手術室	手術室	手術室	手術室	オンコール
午後	手術室	手術室	手術室	手術室	手術室	オンコール

<評価(Ev : Evaluation) >

① 研修医による自己評価

経験すべき症例を経験した際は、研修医手帳に記入し、レポートを作成する。
各科研修ローテーション終了時にオンライン卒後臨床研修評価システム
(EPOC)を入力することで評価する。

② 指導医による研修医の評価

各科研修終了時に指導医がオンライン卒後臨床研修評価システム(EPOC)に
入力することで評価する。
経験すべき症例を経験した際に研修医が作成したレポートを評価する。
必要に応じて、書き直し、訂正を求める。

③ コメディカル(看護師・技師)による評価

各科研修ローテーション終了時に看護師長が「看護部評価表」に記載する。

④ 上記に加え、研修医講義やカンファレンス(CPC や死亡症例カンファレンスなど)、
勉強会、抄読会など義務付けられた教育プログラムの参加状況を評価に加える。